

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名 女性医師等就労支援事業費 (地域医療介護総合確保基金)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 医療人材確保係 電話番号：058-272-1111(内3278)

E-mail : c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,813千円 (前年度予算額： 2,792千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,792	0	0	0	0	0	2,792	0	0
要求額	2,813	0	0	0	0	0	2,813	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

近年、医師国家試験の合格者に占める女性の割合は約1/3となっており、今後女性医師の占める割合が増加していくと考えられ、女性医師が働きやすい職場環境を整備することで、女性医師の離職防止・再就業を促進し、県内医療施設従事医師を確保していく必要がある。

(2) 事業内容

- ① 女性医師の就業継続意欲の向上や男性の意識改革を図るため、キャリアプランの提案やロールモデルなどを紹介する講演会の開催
- ② 女性医師のキャリア形成を支援するため、ネットワーク作りを目的とした交流会を開催する。

(委託先) 一般社団法人岐阜県医師会

(3) 県負担・補助率の考え方

事業費全額について地域医療介護総合確保基金を充当

(4) 類似事業の有無

類似事業なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	98	男女共同参画フォーラム(沖縄県)への出席
委託料	2,715	キャリア形成支援、女性医師・医療機関管理者向け講演会等の委託
合計	2,813	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第8期岐阜県保健医療計画

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

育児中等の女性医師等が働きやすい、働き続けられる勤務環境づくりを進め、女性医師に限らず医師が働きやすい職場を整備し、将来の医師を増やし県内の医師不足の解消を図る。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H18)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①県内で従事する女性医師数	599人	903人 (R4)	935人	935人	935人	95%

○指標を設定することができない場合の理由

（記入欄）

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	○女性医師等相談員養成のための研修会を開催（参加者43名） ○男女共同参画講演会を開催（第1回参加者49名、第2回参加者41名） ○岐阜大学医学生5年生に対する講義（参加者122名） ○新入研修医合同オリエンテーションを開催（参加者170名）
	指標① 目標：892人 実績：856人 達成率： 95%
令和 5 年 度	○若手医師の交流会を開催（参加者24名） ○男女共同参画講演会を開催（第1回参加者55名、第2回参加者52名） ○岐阜大学医学生5年生に対する講義（参加者108名） ○新入研修医合同オリエンテーションを開催（参加者212名）
	指標① 目標：892人 実績：903人 達成率： 101.2%
令和 6 年 度	○若手医師の交流会を開催（参加者15名） ○男女共同参画講演会を開催（第1回参加者54名、第2回参加者52名） ○岐阜大学医学生5年生に対する講義（参加者90名） ○新入研修医合同オリエンテーションを開催（参加者158名）
	指標① 目標：935人 実績：903人 達成率： 97%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 2	県内女性医師の実数及び構成比が年々増加してきていることから、女性医師等が働きやすい職場環境整備についての普及啓発やキャリア形成を支援を行うことにより、離職防止や再就業の促進を図る必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	女性医師等に対して、復職やキャリア形成支援などの総合支援を実施することで、女性医師等の確保や県内定着が期待される。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	県内の医療機関で勤務する子育て中等の医師を広くカバーできる岐阜県医師会において事業を実施することにより、効率的な事業の実施が図られた。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

女性医師の離職等の実態及び復職等に係るニーズの把握を適時かつ的確に行うこと。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
女性医師が長くキャリアを続けるためには、医療関係のネットワーク等によりアップデートされた情報を恒常的に得る仕組みを作る必要があることから、次年度より女性医師の交流会を開催する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	